



ニュースリリース 平成 27年 10月 13日

法人向けインターネットバンキングのサービスラインアップ拡充のご案内

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、法人・事業主向けインターネットバンキング「JWEBOFFICE（ジェイウェブオフィス）」をより便利にご利用いただくため、新たに「取引通知サービス」の取り扱いを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、お届けいただいた口座で振込入金等の取引が発生した場合に、電子メールでお知らせするサービスです。JWEBOFFICE ご利用のお客さまは、口座の入出金管理の効率化にお役立ていただけます。

当行は、今後とも、より利便性の高いサービスの提供に努めてまいります。

記

開始日	10月19日（月）
サービス名	取引通知サービス
概要	お届けいただいた口座で振込入金等の取引が発生した場合、お客さまへ「お知らせメール」（取引件数のお知らせメール）または「明細通知メール」（取引明細をメール本文に貼付したメール）にて通知するサービスです。
ご利用料金	1口座あたり月額 1,080円
ご利用対象のお客さま	JWEBOFFICE をご契約のお客さま
ご利用手続	当行所定の申込書（当行ホームページ上でも作成できます）を取引店窓口にご提出いただいた後、JWEBOFFICEの操作画面から通知条件（通知時間、通知対象者等）を設定いただきます。
安全面	以下のセキュリティ対策を実施します。 ・電子署名付きメールとして送信するため、「なりすましメール」や「改ざん」と区別できます。 ・口座番号をアスタリスク（*）で一部隠すことで、取引情報の悪用を防止します。
ご利用のメリット	・入金有無を確認するため JWEBOFFICE にログインする必要がなくなります。 ・お客さまのご都合のよい時間に通知メールを受信できます。 ・外出先でもお取引を確認できます。 ・経理担当者さまの入金管理のご負担を軽減できます。

※詳細は別紙をご参照願います。

以上

(別紙)

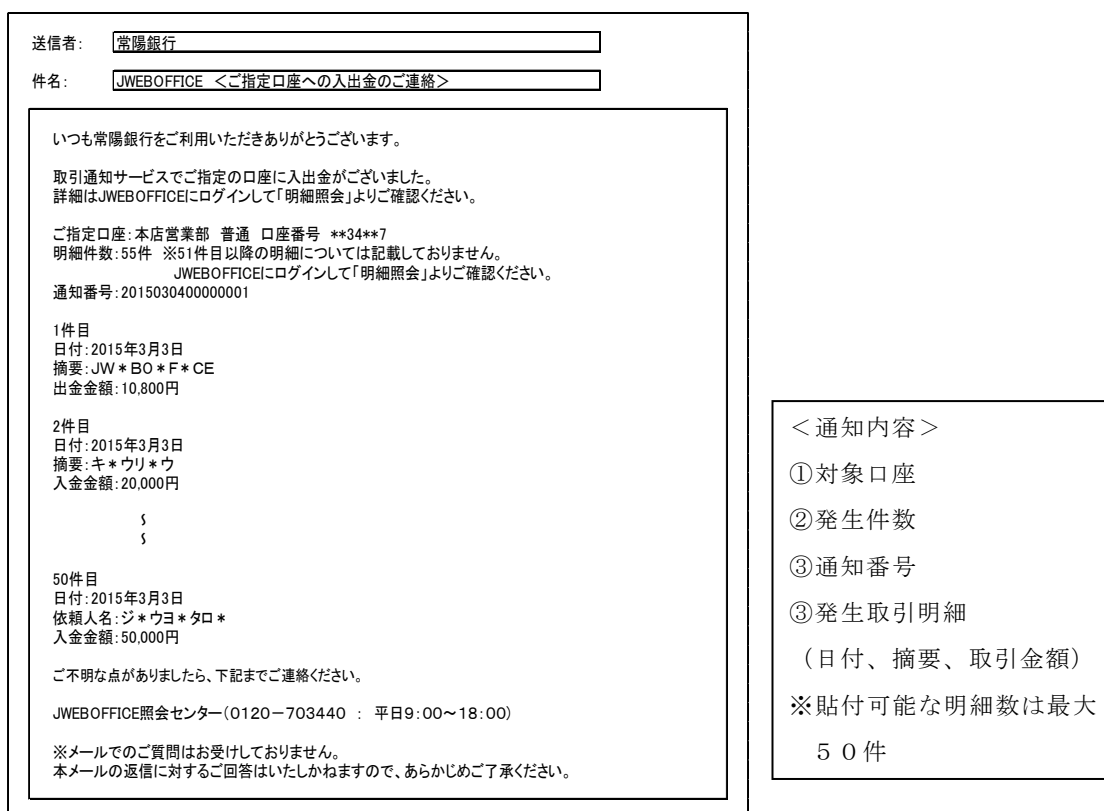
【取引通知サービスの概要】

仕 組 み	申込書および操作画面からのお届出内容に従い、振込入金取引（または入出金取引）の「お知らせメール」または「明細通知メール」を通知します。
通知内容	・「お知らせメール」（図1参照） 振込入金（または入出金取引）が発生したことをお知らせするメール ・「明細通知メール」（図2参照） 一部をアスタリスクで表示した取引明細を貼付したメール
契約単位	口座単位
対象口座	JWEBOFFICE の「代表口座」または「サービス指定口座」に登録されている普通・当座預金口座
通知取引 (対象取引)	口座単位で「振込入金」または「入出金取引」のいずれかを選択できます。
通知時間	平日 8 時～19 時のうち、1 時間単位で通知時間を指定できます。 (例) 9 時と 15 時を指定した場合、前日 15 時～9 時の取引を 9 時に、 9 時～15 時の取引を 15 時にメール通知します。
利用料金 (お支払方法)	月間基本料 1,080 円／口座 (毎月 15 日に所定の口座から口座振替でお支払いいただきます。)
対 象 (通知対象者)	JWEBOFFICE をご契約いただいているお客さま (メール通知対象者は 1 口座につき 100 名までご指定できます。)
セキュリティ 対策	・電子署名付メールの送信（図3参照） ・メールに貼付する明細の一部（契約先や口座番号、振込依頼人名等の 摘要の一部）をアスタリスクで表示

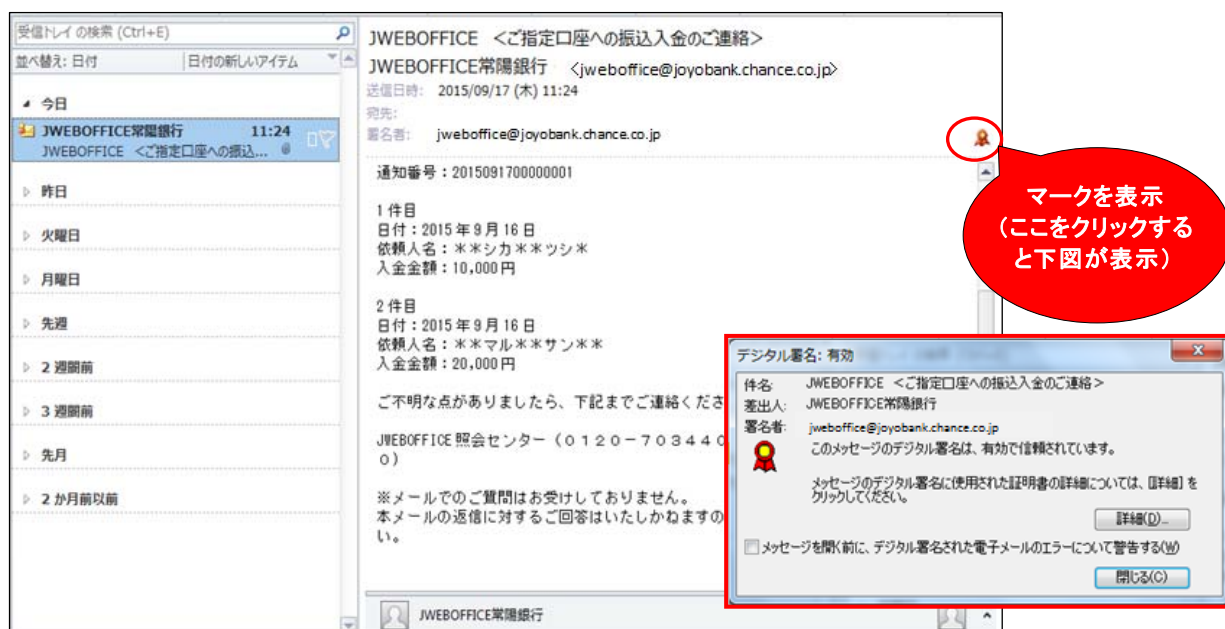
(図1) お知らせメール（振込入金のメールイメージ）

送信者:	常陽銀行
件名:	JWEBOFFICE <ご指定口座への振込入金のご連絡>
<p>いつも常陽銀行をご利用いただきありがとうございます。</p> <p>取引通知サービスでご指定の口座に振込入金がありました。 詳細はJWEBOFFICEにログインして「明細照会」よりご確認ください。</p> <p>ご指定口座: 本店営業部 普通 口座番号 **34**7 明細件数: 55件 通知番号: 2015030400000001</p> <p>ご不明な点がありましたら、下記までご連絡ください。</p> <p>JWEBOFFICE照会センター(0120-703440 : 平日9:00~18:00)</p> <p>※メールでのご質問はお受けしていません。 本メールの返信に対するご回答はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。</p>	
< 通知内容 >	
① 対象口座	
② 発生件数	
③ 通知番号	

(図2) 明細通知メール (入出金取引のメールイメージ)



(図3) 電子署名付きメール (イメージ)



当行の電子署名付きメールは、電子メールの暗号化方式の標準である「S/MIME」(Secure Multipurpose Internet Mail Extensions) の電子署名機能を採用しています。

S/MIME対応のメールソフトを利用するお客さまは、電子署名により「電子メールの送信者が常陽銀行であること」や「電子メールが途中で改ざんされていないこと」を確認できます。